

地域女性活躍推進事業【山形市】

地域の実情と課題

本市は、結婚後も働き続ける女性の割合が全国的にも高いという特徴があるなか、平成26年度に実施した市民アンケートでは、職場における男女の地位の平等について、「どちらも同じ」と回答した人が22.7%に対し、6割弱(56.6%)の人が「男性が優遇されている」と回答しており、特に職場における女性の活躍推進が必要とされる。

事業の特徴

「女性自身の意識向上・改革」、「女性活躍の舞台づくり」、「ワーク・ライフ・バランスを重視した職場環境の改善」など、女性の活躍の推進をテーマとした講演会を開催した。

事業の効果

講演会の実施により、講演会参加者の男女共同参画の意識を深めることによって女性の採用及び管理職への登用、女性のより一層の活躍が期待される。
また、市内の事業所等に対して、セミナーの内容等を掲載した情報紙を送付することで、多くの事業所において職場における男女共同参画の意識の向上が期待される。

目的・目標

講演会の開催及び情報紙を発行することにより、女性活躍推進について啓発し、本市の特徴である女性の就業継続率の更なる向上と女性がその個性と能力を十分発揮できる社会の実現を目指し、持続可能な女性の活躍につなげる。

○数値目標及び達成状況(講演会参加者数)

	目標	実績	達成率
第1回	60人	66人	110%
第2回	350人	486人	139%
第3回	100人	145人	145%
計	510人	697人	137%

連携団体

○ 山形商工会議所

今後の課題

講演会参加者を対象としたアンケート結果によると、女性の意識は向上しているものの、高齢になるほど男性の性別役割分担意識が根強く、女性活躍を推進する上で課題となる。今後、男性向け或いは男女共に参加する講座等を開催し、啓発していく。

事業の概要

女性の活躍の推進をテーマとした講演会を3回実施。
また、講演会の内容を記事とした情報紙を発行し、女性活躍推進について広く市民に周知啓発を図る。

女性の活躍推進

女性自身の 意識向上・改革



第1回講演会 平成27年10月6日(火)

わたしらしくキャリアデザイン ～女性のキャリア最新情報～

- 講師 宮田 祐子氏(キャリアコンサルタント)
- 内容 女性はその能力や意欲を活かし、妻、母、仕事など様々な分野において活躍し、自分らしく生きるためのノウハウを学ぶ。
- 対象者 企業経営者、管理職、働く女性、就職、再就職を希望する女性
- 参加者 66人
- 会場 山形商工会議所 大ホール

女性活躍の舞台づくり



第2回講演会 平成27年11月7日(土)

目標達成のプロセス ～チームワークとコミュニケーション～

- 講師 佐々木 則夫氏(プロサッカー指導者)
- 内容 指導的立場から「女性の意欲を高める秘訣」、「目標達成へのプロセス」など女性が活躍できる環境づくりについて学ぶ。
- 対象者 企業経営者・管理職、市民
- 参加者 486人
- 会場 山形テルサ テルサホール

職場の環境改善



第3回講演会 平成28年1月26日(火)

イクボスのすすめ ～上司が変われば、職場も変わる～

- 講師 安藤 哲也氏(ファザーリング・ジャパン 代表理事)
- 内容 育児や介護など働き方に制約のある職員に対し、職員の個々の事情を配慮しつつも、重要な戦力として、その能力を発揮させる経営者・管理職のあり方を学ぶ。
- 対象者 企業経営者、管理職、人事担当者
- 参加者 145人
- 会場 庁舎11階大会議室

男女共同参画情報紙「ぷらーな」
臨時増刊号発行
平成28年3月25日(金)



内容
セミナーの内容を主な記事とし、職場における女性の活動推進について情報紙を発行し、市内事業所や関係機関に送付し周知を図る。

発行部数
6,100部